



2026年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 PHCホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6523 URL <https://www.phchd.com/jp/ir>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 出口 恭子
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部 上席部長 (氏名) 木村 正志 TEL 03-6695-9938
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	83,856	△1.6	3,843	89.6	△1,990	-	△2,474	-	△2,341	-	△1,330	-
2025年3月期第1四半期	85,187	4.7	2,027	18.4	△2,762	-	△3,191	-	△3,173	-	11,173	△7.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△18.55	△18.55
2025年3月期第1四半期	△25.17	△25.17

(参考) 持分法による投資損益 2026年3月期第1四半期 △8百万円 2025年3月期第1四半期 △74百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	519,781	137,295	137,900	26.5
2025年3月期	532,482	141,171	141,639	26.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	21.00	-	21.00	42.00
2026年3月期	-	-	-	-	-
2026年3月期（予想）	-	21.00	-	21.00	42.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	363,100	0.4	17,400	△22.9	12,200	△35.2	7,400	△28.6	7,400	△29.4	58.64

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 -社 (社名)、除外 -社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	126,721,820株	2025年3月期	126,410,072株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	211,941株	2025年3月期	211,941株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	126,254,536株	2025年3月期1Q	126,077,878株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	8
(3) キャッシュ・フローに関する説明	8
(4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	8
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	9
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	9
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	11
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	13
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	15
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	16
(継続企業の前提に関する注記)	16
(セグメント情報)	16
(売上収益)	18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（以下、「当期」）における当社グループの売上収益は83,856百万円（前年同期比1.6%減）となりました。糖尿病マネジメントは円高影響により前年同期比微減となったものの、為替影響を除くと増収となりました。ヘルスケアソリューションはヘルスケアITソリューション事業の電子カルテ・レセプト関連収益が好調に推移したものの、CRO事業の減収により前年同期並み、診断・ライフサイエンスは主に円高や市況停滞の影響を受け減収となりました。

営業利益は3,843百万円（前年同期比89.6%増）となりました。糖尿病マネジメントは血糖値測定システム（BGM）事業が主に先進国での好調さを受け大幅な増益となりました。ヘルスケアソリューションはCRO事業の減収影響を補えず、また、診断・ライフサイエンスは各事業の減収及び後述の本社機能見直しの影響等により減益となりました。

調整後EBITDAは10,911百万円（前年同期比14.6%増）となりました。主な当該調整項目としては、一時的な事業構造改革関連収益・費用（当期368百万円加算、前年同期168百万円加算）、一時的なM&A関連収益・費用（当期36百万円加算、前年同期10百万円加算）がありました。

税引前四半期損失は1,990百万円（前年同期は2,762百万円の損失）となりました。為替差損4,377百万円及び利息費用1,372百万円により損失となりましたが、前年同期比では営業利益の増加により772百万円改善しました。

親会社の所有者に帰属する四半期損失は2,341百万円（前年同期は3,173百万円の損失）となりました。

なお、当期より本社機能を見直し、一部の本社の役割を各事業に移管したことに伴い、2025年5月13日公表の連結業績予想に変更はありませんが、営業利益及び調整後EBITDAについてはセグメント別の内訳を変更いたします。変更内容については「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご参照ください。また、当期実績への影響については「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の各セグメントの「営業利益・調整後EBITDAの状況」に記載しております。

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
売上収益	85,187	83,856	△1.6%
営業利益	2,027	3,843	89.6%
EBITDA	9,339	10,506	12.5%
調整後EBITDA	9,522	10,911	14.6%
税引前四半期利益（△は損失）	△2,762	△1,990	—
四半期利益（△は損失）	△3,191	△2,474	—
親会社の所有者に帰属する四半期利益（△は損失）	△3,173	△2,341	—
米ドル平均レート（円）	155.92 円	144.46 円	△11.46円
ユーロ平均レート（円）	167.88 円	163.86 円	△4.02円

(注) EBITDA、調整後EBITDAは国際会計基準（IFRS）に基づく開示ではありませんが、当社はこの開示が投資家の皆様に有益な情報を提供すると考えています。

(EBITDA及び調整後EBITDAの算出表)

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
営業利益	2,027	3,843	89.6%
+ 減価償却費	7,312	6,661	△8.9%
+ 減損損失（有価証券等を除く）	—	1	—
EBITDA	9,339	10,506	12.5%
(調整額)			
+ 一時的なM&A関連収益・費用	10	36	260.0%
+ 一時的な事業構造改革関連収益・費用	168	368	119.0%
+ 一時的な資産の処分等収益・費用	—	—	—
+ 一時的なその他の収益・費用	3	—	—
調整後EBITDA	9,522	10,911	14.6%

(注) EBITDA及び調整後EBITDAを以下の算式により算出しております。

EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 減損損失（有価証券等を除く）

調整後EBITDA = EBITDA + 一時的な収益・費用

セグメント別の状況
糖尿病マネジメント

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
売上収益	23,241	23,137	△0.4%
営業利益	1,670	3,953	136.7%
EBITDA	3,343	5,043	50.9%
調整後EBITDA	3,348	5,160	54.1%

(EBITDA及び調整後EBITDAの算出表)

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
営業利益	1,670	3,953	136.7%
+ 減価償却費	1,673	1,090	△34.8%
+ 減損損失(有価証券等を除く)	—	—	—
EBITDA	3,343	5,043	50.9%
(調整額)			
+ 一時的なM&A関連収益・費用	—	—	—
+ 一時的な事業構造改革関連収益・費用	4	116	—
+ 一時的な資産の処分等収益・費用	—	—	—
+ 一時的なその他の収益・費用	—	—	—
調整後EBITDA	3,348	5,160	54.1%

(注) EBITDA及び調整後EBITDAを以下の算式により算出しております。

EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 減損損失(有価証券等を除く)

調整後EBITDA = EBITDA + 一時的な収益・費用

<売上収益の状況>

当期の糖尿病マネジメントの売上収益は、23,137百万円(前年同期比0.4%減)となりました。BGM事業は円高影響により微減となりましたが、為替影響を除くと増収でした。これは主に、欧米等の先進国の市場縮小や低価格チャネルへの移行が続く中でも、欧州は期ずれによる好影響も含めて好調であったこと、米国でも販売協業終了影響の縮小に加え、単価上昇施策が奏功したこと等により増収となったことが主な要因です。持続血糖測定器(CGM)事業は米国において前第3四半期連結会計期間に上市した1年間継続使用が可能なEversense 365により増収となりました。

<営業利益・調整後EBITDAの状況>

当期の糖尿病マネジメントの営業利益は、3,953百万円(前年同期比136.7%増)となりました。前述の本社機能見直しにより△82百万円の影響があったものの、BGM事業が、先進国で好調であったことや単価上昇施策等による利益率の改善に加え、減価償却費の減少等もあり大幅な増益となりました。

調整後EBITDAは5,160百万円(前年同期比54.1%増)となりました。主な当該調整項目として、一時的な事業構造改革関連収益・費用(当期116百万円加算、前年同期4百万円加算)の計上がありました。

ヘルスケアソリューション

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
売上収益	30,252	30,474	0.7%
営業利益	1,252	860	△31.3%
EBITDA	3,759	3,492	△7.1%
調整後EBITDA	3,770	3,529	△6.4%

(EBITDA及び調整後EBITDAの算出表)

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
営業利益	1,252	860	△31.3%
+ 減価償却費	2,507	2,632	5.0%
+ 減損損失(有価証券等を除く)	—	—	—
EBITDA	3,759	3,492	△7.1%
(調整額)			
+ 一時的なM&A関連収益・費用	10	36	260.0%
+ 一時的な事業構造改革関連収益・費用	—	—	—
+ 一時的な資産の処分等収益・費用	—	—	—
+ 一時的なその他の収益・費用	—	—	—
調整後EBITDA	3,770	3,529	△6.4%

(注) EBITDA及び調整後EBITDAを以下の算式により算出しております。

EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 減損損失(有価証券等を除く)

調整後EBITDA = EBITDA + 一時的な収益・費用

<売上収益の状況>

当期のヘルスケアソリューションの売上収益は、30,474百万円(前年同期比0.7%増)となりました。内訳として、LSIM事業が16,838百万円(前年同期比1.5%増)、ヘルスケアITソリューション事業が12,165百万円(前年同期比6.2%増)、CRO事業が1,469百万円(前年同期比33.8%減)でした。

LSIM事業は、成長施策として取り組んでいる遺伝子分野の検査売上の増加等により微増となりました。

ヘルスケアITソリューション事業は、電子処方箋管理ソフトウェアの需要減少に伴う影響を、好調な電子カルテ・レセプト関連売上で補い、増収となりました。

CRO事業は、前年同期には非臨床事業において大型安全性試験の完成があったことから、減収となりました。

<営業利益・調整後EBITDAの状況>

当期のヘルスケアソリューションの営業利益は、860百万円(前年同期比31.3%減)となりました。ヘルスケアITソリューション事業は、利益率の高い電子処方箋管理ソフトウェアの需要減少や人件費の増加等を電子カルテ・レセプト関連の増収影響により補った一方、CRO事業の減収影響により減益となりました。なお、前述の本社機能見直しによる影響は、△19百万円でした。

調整後EBITDAは、3,529百万円(前年同期比6.4%減)となりました。主な当該調整項目として、一時的なM&A関連収益・費用(当期36百万円加算、前年同期10百万円加算)の計上がありました。

診断・ライフサイエンス

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
売上収益	31,031	28,820	△7.1%
営業利益	1,320	708	△46.4%
EBITDA	4,267	3,496	△18.1%
調整後EBITDA	4,359	3,497	△19.8%

(EBITDA及び調整後EBITDAの算出表)

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
営業利益	1,320	708	△46.4%
+ 減価償却費	2,946	2,786	△5.4%
+ 減損損失(有価証券等を除く)	—	1	—
EBITDA	4,267	3,496	△18.1%
(調整額)			
+ 一時的なM&A関連収益・費用	—	—	—
+ 一時的な事業構造改革関連収益・費用	91	0	—
+ 一時的な資産の処分等収益・費用	—	—	—
+ 一時的なその他の収益・費用	—	—	—
調整後EBITDA	4,359	3,497	△19.8%

(注) EBITDA及び調整後EBITDAを以下の算式により算出しております。

EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 減損損失(有価証券等を除く)

調整後EBITDA = EBITDA + 一時的な収益・費用

<売上収益の状況>

当期の診断・ライフサイエンスの売上収益は、28,820百万円(前年同期比7.1%減)となりました。内訳として、病理事業が13,587百万円(前年同期比5.0%減)、バイオメディカ事業が11,158百万円(前年同期比7.8%減)、診断薬事業が4,075百万円(前年同期比11.8%減)でした。

病理事業は、為替影響を除くと前年同期並みの売上となりました。継続する機器需要の停滞影響を受けた米州や、主に中国市場の需要鈍化の影響を受けたアジア地域で減収となったものの、欧州はガラスや消耗品が引き続き堅調であることに加え、デジタルパソロジー製品の大型案件の獲得等により増収となりました。成長領域であるデジタルパソロジー製品は、欧州での強い需要、米国での臨床向けの新製品発売、中国現地生産品の販売等により、好調に推移しています。全体として、消耗品は堅調に成長し、機器需要はデジタルパソロジー製品を含め緩やかな回復が見られています。

バイオメディカ事業は、欧州やアジア等の一部地域において回復の傾向がみられるも、円高や米国政策による需要減少等の影響を受け、減収となりました。米州は米国政府機関や大学・研究機関の予算削減等による需要の停滞影響が継続していますが、製薬企業の大規模プロジェクトは動きを見せ始めており、第2四半期以降に繋がるいくつかの大型案件を獲得しています。欧州は、フランスで物流、CRO、製薬企業向けが好調に推移したこと、ドイツでの昨年度獲得案件の納品が進んだことで増収となりました。日本は、ライフサイエンス機器が前年同期を上回るも、調剤支援機器・その他の需要が停滞し、減収となりました。

診断薬事業は、ロシア向け販売の減少や中国の検査数減少等の影響を受け、移動式免疫発光測定装置パスファースト用試薬及び自動分析装置用試薬が減少したことや、電動式医薬品注入器の販売減少等により減収となりました。

<営業利益・調整後EBITDAの状況>

当期の診断・ライフサイエンスの営業利益は、708百万円(前年同期比46.4%減)となりました。病理事業が販管費を中心としたコスト削減や減価償却費の減少により改善した一方、バイオメディカ事業及び診断薬事業は減収影響を合理化等の施策で吸収できなかったことが要因です。なお、前述の本社機能見直しによる影響は、△316百

万円でした。

調整後EBITDAは、3,497百万円（前年同期比19.8%減）となりました。主な当該調整項目には、一時的な事業構造改革関連収益・費用（当期0百万円加算、前年同期91百万円加算）がありました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べて12,700百万円減少し、519,781百万円となりました。この主な要因は、営業債権が7,456百万円減少したこと、借入金の返済や配当の支払い等により現金及び現金同等物が4,759百万円減少したこと、有価証券の公正価値測定等によりその他の金融資産が2,957百万円減少した一方、棚卸資産が4,122百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べて8,824百万円減少し、382,486百万円となりました。この主な要因は、借入金について、返済による減少と円安による為替評価等による増加により、純額で3,859百万円減少したこと、営業債務及びその他の債務が3,209百万円減少したことによるものであります。

資本合計は、前連結会計年度末と比べて3,876百万円減少し、137,295百万円となりました。この主な要因は、主に四半期損失を2,341百万円、支払配当を△2,650百万円計上した結果、利益剰余金が4,764百万円減少した一方、在外営業活動体の換算差額等によりその他の資本の構成要素が960百万円増加したことによるものであります。また、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末の26.6%から0.1ポイント減少して26.5%となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4,759百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末には34,833百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動からの現金純額は5,383百万円であり、前年同期から173百万円の収入の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用された現金純額は2,065百万円であり、主として有形固定資産及び無形資産の取得による支出2,241百万円から構成されております。前年同期から1,175百万円の支出の減少となりましたが、当該減少の主な要因は、有形固定資産及び無形資産の取得による支出が1,365百万円減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用された現金純額は10,546百万円であり、主として長期借入金の返済による支出6,893百万円及び親会社の所有者への配当金の支払額2,462百万円から構成されております。前年同期から1,848百万円の支出の減少となりましたが、当該減少の主な要因は、短期借入金が増加した2,194百万円増加したことによるものであります。

(4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

前述のとおり、2025年5月13日公表の連結業績予想数値に変更はありませんが、本社機能見直しの影響により、セグメント別の営業利益及び調整後EBITDAの内訳を以下のとおり変更しております。

(単位：百万円)

セグメントの名称	売上収益		営業利益(損失)		調整後EBITDA	
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後
糖尿病マネジメント	96,200	96,200	14,400	14,000	19,100	18,800
ヘルスケアソリューション	132,300	132,300	8,200	8,100	18,900	18,800
診断・ライフサイエンス	133,700	133,700	7,200	5,600	17,800	16,300
本社・その他	1,000	1,000	△12,400	△10,400	△10,700	△8,700
合計	363,100	363,100	17,400	17,400	45,200	45,200

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	39,592	34,833
営業債権	70,530	63,074
棚卸資産	51,694	55,816
その他の金融資産	4,308	3,897
その他の流動資産	6,665	7,273
流動資産合計	172,790	164,894
非流動資産		
有形固定資産	48,374	45,892
のれん	206,500	207,806
無形資産	80,649	78,165
持分法で会計処理されている投資	1,821	1,710
その他の金融資産	13,932	11,386
繰延税金資産	6,120	7,551
その他の非流動資産	2,293	2,374
非流動資産合計	359,691	354,887
資産合計	532,482	519,781

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	65,665	62,467
借入金	34,278	250,526
未払法人所得税等	4,207	2,289
引当金	7,725	7,482
その他の金融負債	5,812	5,770
その他の流動負債	22,865	23,376
流動負債合計	140,555	351,912
非流動負債		
営業債務及びその他の債務	597	586
借入金	220,982	875
退職給付に係る負債	5,544	5,582
引当金	4,575	4,652
その他の金融負債	8,358	7,757
繰延税金負債	9,291	9,929
その他の非流動負債	1,405	1,191
非流動負債合計	250,755	30,574
負債合計	391,310	382,486
資本		
資本金	48,623	48,781
資本剰余金	42,039	41,946
利益剰余金	2,991	△1,773
自己株式	△568	△568
その他の資本の構成要素	48,553	49,514
親会社の所有者に帰属する持分合計	141,639	137,900
非支配持分	△468	△604
資本合計	141,171	137,295
負債及び資本合計	532,482	519,781

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上収益	85,187	83,856
売上原価	47,023	45,063
売上総利益	38,164	38,792
販売費及び一般管理費	36,201	34,962
その他の収益	232	276
その他の費用	94	254
持分法による投資損益 (△は損失)	△74	△8
営業利益	2,027	3,843
金融収益	133	45
金融費用	4,922	5,879
税引前四半期利益 (△は損失)	△2,762	△1,990
法人所得税費用	428	483
四半期利益 (△は損失)	△3,191	△2,474
四半期利益 (△は損失) の帰属		
親会社の所有者	△3,173	△2,341
非支配持分	△17	△133
1株当たり四半期利益 (△は損失)		
基本的1株当たり四半期利益 (△は損失) (円)	△25.17	△18.55
希薄化後1株当たり四半期利益 (△は損失) (円)	△25.17	△18.55

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期利益 (△は損失)	△3,191	△2,474
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△127	188
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の変動	△1,120	△1,942
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△10	△80
在外営業活動体の換算差額	15,585	3,082
持分法によるその他の包括利益	37	△102
税引後その他の包括利益	14,364	1,144
四半期包括利益	11,173	△1,330
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	11,194	△1,193
非支配持分	△21	△136
四半期包括利益	11,173	△1,330

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2024年4月1日時点の残高	48,423	41,797	△2,773	△568	—	△1,110	△3
四半期包括利益							
四半期利益(△は損失)	—	—	△3,173	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△127	△1,120	△10
四半期包括利益合計	—	—	△3,173	—	△127	△1,120	△10
新株の発行	72	△57	—	—	—	—	—
親会社の所有者に対する配当金	—	—	△2,268	—	—	—	—
新株予約権及びリストラクテッド・ストック・ユニットの失効	—	△12	10	—	—	—	—
株式報酬取引	—	2	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△274	—	127	146	—
その他の増減	—	—	1	—	—	—	—
所有者との取引額合計	72	△67	△2,530	—	127	146	—
2024年6月30日時点の残高	48,496	41,730	△8,478	△568	—	△2,084	△13

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	合計
	在外営業活動体の換算差額	持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	合計			
2024年4月1日時点の残高	53,380	369	52,635	139,515	△351	139,163
四半期包括利益						
四半期利益(△は損失)	—	—	—	△3,173	△17	△3,191
その他の包括利益	15,589	37	14,368	14,368	△4	14,364
四半期包括利益合計	15,589	37	14,368	11,194	△21	11,173
新株の発行	—	—	—	15	—	15
親会社の所有者に対する配当金	—	—	—	△2,268	—	△2,268
新株予約権及びリストラクテッド・ストック・ユニットの失効	—	—	—	△1	—	△1
株式報酬取引	—	—	—	2	—	2
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	274	—	—	—
その他の増減	—	—	—	1	△19	△18
所有者との取引額合計	—	—	274	△2,251	△19	△2,271
2024年6月30日時点の残高	68,969	406	67,278	148,458	△392	148,065

当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2025年4月1日時点の残高	48,623	42,039	2,991	△568	—	△233	△17
四半期包括利益							
四半期利益(△は損失)	—	—	△2,341	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	188	△1,942	△80
四半期包括利益合計	—	—	△2,341	—	188	△1,942	△80
新株の発行	158	174	—	—	—	—	—
親会社の所有者に対する配当金	—	—	△2,650	—	—	—	—
新株予約権及びリストリクテッド・ストック・ユニットの失効	—	△39	37	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△229	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	188	—	△188	—	—
その他の増減	—	—	2	—	—	—	—
所有者との取引額合計	158	△93	△2,422	—	△188	—	—
2025年6月30日時点の残高	48,781	41,946	△1,773	△568	—	△2,175	△98

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	合計
	在外営業活動体の換算差額	持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	合計			
2025年4月1日時点の残高	48,447	357	48,553	141,639	△468	141,171
四半期包括利益						
四半期利益(△は損失)	—	—	—	△2,341	△133	△2,474
その他の包括利益	3,085	△102	1,148	1,148	△3	1,144
四半期包括利益合計	3,085	△102	1,148	△1,193	△136	△1,330
新株の発行	—	—	—	332	—	332
親会社の所有者に対する配当金	—	—	—	△2,650	—	△2,650
新株予約権及びリストリクテッド・ストック・ユニットの失効	—	—	—	△2	—	△2
株式報酬取引	—	—	—	△229	—	△229
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△188	—	—	—
その他の増減	—	—	—	2	—	2
所有者との取引額合計	—	—	△188	△2,546	—	△2,546
2025年6月30日時点の残高	51,533	254	49,514	137,900	△604	137,295

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益(△損失)	△2,762	△1,990
減価償却費及び償却費	7,312	6,661
支払利息	1,573	1,466
営業債権の増減額(△は増加)	8,045	8,007
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,937	△4,037
営業債務の増減額(△は減少)	△4,090	△3,294
その他	284	3,043
小計	8,426	9,855
利息及び配当金の受取額	132	44
利息の支払額	△1,742	△1,375
法人所得税の支払額	△1,607	△3,150
法人所得税の還付額	2	10
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,210	5,383
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△3,606	△2,241
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	131	198
その他	235	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,240	△2,065
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,857	336
長期借入金の返済による支出	△6,798	△6,893
リース負債の返済による支出	△1,657	△1,517
株式の発行による収入	15	0
親会社の所有者への配当金の支払額	△2,096	△2,462
その他	△0	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,394	△10,546
現金及び現金同等物の為替変動による影響	1,857	2,467
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,567	△4,759
現金及び現金同等物の期首残高	47,044	39,592
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,477	34,833

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

① 報告セグメント

各報告セグメントの主な事業内容は以下のとおりであります。

報告セグメント	主な事業内容
糖尿病マネジメント	血糖値測定システム (BGM) の開発製造販売、持続血糖測定システム (CGM) の販売
ヘルスケアソリューション	臨床検査事業の展開、レセプトコンピュータ・電子カルテ等医療IT製品の開発販売、創薬支援事業の展開
診断・ライフサイエンス	病理検査機器、研究・医療支援機器、診断薬・診断機器並びに電動式医薬品注入器等の開発製造販売

② セグメント収益及び業績

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

（単位：百万円）

	糖尿病マネジメント	ヘルスケアソリューション	診断・ライフサイエンス	計	その他及び調整・消去	連結
売上収益						
外部顧客への売上収益	23,241	30,252	31,031	84,525	662	85,187
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—
計	23,241	30,252	31,031	84,525	662	85,187
営業利益（△は損失）	1,670	1,252	1,320	4,243	△2,216	2,027
金融収益						133
金融費用						4,922
税引前四半期利益（△は損失）						△2,762
その他項目						
減価償却費及び償却費	1,673	2,507	2,946	7,127	184	7,312
減損損失	—	—	—	—	—	—

（注） 「その他及び調整・消去」における「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「調整・消去」には、主にセグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

（単位：百万円）

	糖尿病マネジメント	ヘルスケアソリューション	診断・ライフサイエンス	計	その他及び調整・消去	連結
売上収益						
外部顧客への売上収益	23,137	30,474	28,820	82,432	1,423	83,856
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—
計	23,137	30,474	28,820	82,432	1,423	83,856
営業利益（△は損失）	3,953	860	708	5,522	△1,678	3,843
金融収益						45
金融費用						5,879
税引前四半期利益（△は損失）						△1,990
その他項目						
減価償却費及び償却費	1,090	2,632	2,786	6,508	152	6,661
減損損失	—	—	1	1	—	1

（注） 「その他及び調整・消去」における「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「調整・消去」には、主にセグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(売上収益)

収益の分解

主たる地域による収益分解と報告セグメントとの関連は以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

(単位：百万円)

	糖尿病マネジメント	ヘルスケアソリューション	診断・ライフサイエンス	その他	合計
地域別					
日本	971	30,167	4,979	72	36,190
欧州	12,468	27	7,272	—	19,768
北米	5,326	1	14,676	—	20,004
その他	4,474	55	4,104	590	9,224
合計	23,241	30,252	31,031	662	85,187

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

(単位：百万円)

	糖尿病マネジメント	ヘルスケアソリューション	診断・ライフサイエンス	その他	合計
地域別					
日本	898	30,261	4,466	66	35,693
欧州	12,822	109	7,939	—	20,871
北米	5,318	7	12,618	—	17,943
その他	4,098	96	3,795	1,356	9,347
合計	23,137	30,474	28,820	1,423	83,856